

x と y の値から、比例の式を求める

y が x に比例しているとき、
1つの x の値と、それに対応する y の値がわかれば、
 $y = ax$ の比例の式を求めることができる。

- 1 y が x に比例しており、 $x=2$ のとき、 $y=4$ となる比例の式は、
次のように求める。

$y = ax$ に $x=2$ 、 $y=4$ を代入すると、

$$4 = a \times 2$$

$$a = 2$$

よって $y = 2x$

- 1 y が x に比例しており、 x の値とそれに対応する y の値が次のとき、
 y を x の式で表しなさい

① $x=5$ のとき、 $y=40$

② $x=2$ のとき、 $y=-6$

x と y の値から、比例の式を求める

y が x に比例しているとき、
1つの x の値と、それに対応する y の値がわかれば、
 $y = ax$ の比例の式を求めることができる。

- 1 y が x に比例しており、 $x=2$ のとき、 $y=4$ となる比例の式は、
次のように求める。

$y = ax$ に $x=2$ 、 $y=4$ を代入すると、

$$4 = a \times 2$$

$$a = 2$$

よって $y = 2x$

- 1 y が x に比例しており、 x の値とそれに対応する y の値が次のとき、
 y を x の式で表しなさい

- ① $x=5$ のとき、 $y=40$

$y = ax$ に $x=5$ 、 $y=40$ を代入すると、

$$40 = a \times 5$$

$$a = 8$$

よって $y = 8x$

- ② $x=2$ のとき、 $y=-6$

$y = ax$ に $x=2$ 、 $y=-6$ を代入すると、

$$-6 = a \times 2$$

$$a = -3$$

よって $y = -3x$